



2024～2025年度 山形東ロータリークラブ会報

第1644回例会 2024年1月10日(金)

点鐘／12:30 S.A.A.／工藤 裕史
会場／法昌院

Rotary
第2800地区



RIテーマ RI会長：ステファニー A アーチック
ロータリーのマジック

地区目標 ガバナー：芳賀 康雄
ロータリーにもっと誇りをそじて学び DEI の心を持って行動実践しよう

クラブテーマ 会長：深瀬 俊路 幹事：菅生 勝則
「シン・ロータリークラブ ピア・ロータリアン ハブ・ロータリー」

会長挨拶



深瀬会長挨拶

明けましておめでとうございます。
暫く前から、成人の日が1月の第二
月曜になりました。会員のみなさんは、
成人の日が「1月15日」だったの
ではないでしょうか。

祝日が毎年変わること。特にハッ
ピーマンデーになることが帰って社
会に混乱と不安を招いてきています。

去年は成人式が1月8日で、今年は
1月13日。この差は帰省する必要

がある新成人には大きな負担となります。学生は年度末試験
が始まります。社会人は、そんなに長い休暇を取ることもま
まなりません。山形は積雪が増える時期とも重なり、交通機関の
乱れや祝賀会上への移動時間も読めないことが多いからです。

そのため、5月の連休やお盆の時期に成人式を実施する市
町村も多くなっています。成人することは行事に参加すること
によって認定されるのか、が問われてきています。

選挙権が18才から与えられました。「20才未満お断り」
とかいろいろなルールの線引きに幅が生まれていて、どんなこ
とができたら「一人前の大人」になるのが本人も周囲も戸惑
いを覚えてしまいます。

私は去年「大人」の仲間入りが果たせました。「おやつ」と
感じた人もいるでしょう。しかし、本当なのです。JR東日本の
「大人の休日きっぷジパング」の会員になることができました。
このシステムでは、65才以上の人に会員資格があり乗車券
などに大幅な割引が適用になります。つまり、定年を迎えた成
熟した「大人」が時間に余裕ができれば、旅行に出かけること
を奨励したものと考えます。

そうだとしたら、私たちロータリアンも、そんな「大人」らし
い振舞や行動をするメンバーの集まりにしていくことができない
でしょうか、という提案を念頭にしたいと思います。

「成年」の基準が十八歳なのか、二十歳なのかを議論すること
より、「大人」であることを一緒に問い返してみませんか。

当クラブは再来年創立40周年を迎えます。見方のよっては
2回目の「二十歳」です。その周年を見据えて「成熟」して
いく期間が「いま」と言えます。

既に当クラブは会員の平均年齢は「大人」真っ盛りです。
RIの理念を踏まえながら、わがクラブの会員に見合った活動を
下期は心がけていきますので、ご協力の程、宜しくお願いいた
します。

幹事報告



菅生幹事報告

12月度は例会が4回行われ出席
者延べ人数は64名、出席率59.3%
となりました。

今年度は出席者数を上げるために
も例会参加をお願い致します。

新年御祈禱

お食事はお弁当をいただきました。



出席情報

	会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本日	28名	—	19名	—